



ロータリー：  
変化をもたらす

# Weekly Report 2017-2018

会長:泉谷正紀/幹事:遠藤直樹/会長エレクト:村上義憲/副幹事:磯崎裕騎/S.A.A:木内泰宏

創 立 1969年4月14日  
認 認 1969年4月23日  
チャーターナイト 1969年11月9日  
発 行 I T ・ 広 報 委 員 会

今週のプログラム	第 2355 回	1 月 19 日
新入会員卓話：須田会員		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2354 回	1 月 12 日
新年家族会		
担当者	親睦活動委員会	例会場 天勝



泉谷会長挨拶



新会員:田中一君



アトラクション国分寺太鼓



手に手つないで

**泉谷会長挨拶**

・一番の寒さ あけましておめでとうございます。暮れの忘年家族会から3週間が経ち、改めての新年家族会に大勢ご参加いただきありがとうございます。ロータリー活動はご家族の協力あってこそ成り立ちます。日頃のご理解ご協力に感謝するとともに、今日の寒さを皆さん全員で温かい会にしましょう。また今日は新会員として田中一(いちかず)さんが入会されます。おかげさまで今年度52名でスタートしましたが5名増の57名となり、50周年の村上年度に向けて良い勢いが付きます。あらためて皆様のご尽力に感謝します。



**facebook**

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。  
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

**出席報告** 出席委員長：吉岡哲哉

会員数 /	57名	出席規準数 /	56名
出席者数 /	33名	欠席者数 /	23名
出席率 /	58.93%	ビジター /	0名
最終出席率 /12月15日	44.23%	→	63.46%

1月19日 今日は何の日	今日生まれの有名人
カラオケの日・のど自慢の日・家庭消火器点検の日 1978年 TV番組『ザ・ベストテン』放送開始 2038年 コンピュータ2038年問題	1983年 宇多田ヒカル 1968年 川井郁子 1954年 松任谷由美 1909年 水原茂 1862年 森鷗外 1839年 セザンヌ
誕生花 白梅、花言葉は“高潔”	
誕生石 トルコ石(turquoise)、宝石言葉は“成功”	

**それでこそロータリー**

どこで会っても やあとのおうよ  
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ  
遠いときには 手を振り合おうよ  
それでこそ ローローロータリー

例会場 JRホテルクレメント高松  
高松市浜ノ町1番1号  
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)  
今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)  
<http://www.88club.com/rc/2017pdf/01-19.pdf>

事務所  
高松市西の丸町10-15  
高松ホテル旅館料理協同組合内  
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

**ニコニコBOX**

入会させていただきました。	田中
夫婦で誕生祝いを頂きました。	野口
誕生祝いありがとうございます。	植田
昨年は参加できること少なくてすいませんでした。	石井
誕生祝、ありがとうございました。	石井

合計 5 件

本日 の 合計	25,000 円
2017-2018 年 度 累 計	721,000 円

**メイクアップ**

12月25日	高松北RC	中井
12月26日	高松東RC	植田
12月26日	高松中央RC	江島
12月27日	高松南RC	山崎 池上
12月27日	善通寺RC	長尾
12月28日	高松RC	曾我部 伊藤
12月28日	丸亀RC	中井
1月 3日	高松南RC	吉岡
1月 4日	高松グリーンRC	伊藤
1月 9日	高松中央RC	山崎 江島
1月 9日	丸亀東RC	中井
1月10日	善通寺RC	岡田(和)
1月11日	高松RC	曾我部 伊藤

**例会変更**

1月18日(木) 観音寺RCは18:30観音寺グランドホテルに変更  
 1月19日(金) さぬきRCは18:00新年家族会に変更  
 1月23日(火) 坂出RCは1月21日(日)坂出カントリークラブ・親睦ゴルフ大会に変更

**インスピレーションになろう**



2018-19年度  
 国際ロータリー会長  
 バリー・ラシン



113年前の創設以来、ロータリーの役割は、世界において、また会員の人生において、絶えず進化してきました。ロータリーはその初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人びととのつながりを築く方法を提供していました。その後ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長とともにその影響も膨らんでいきました。間もなく、ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人びとの生活を変えていくようになりました。

活動の成果を高めるために、他団体とのパートナーシップや奉仕の重点分野を生み出しました。各国政府、国際団体、無数の地元や地域の保健当局と協力して、世界最大の官民協同による保健の取り組み、ポリオ撲滅にも乗り出しました。ますます多くの会員が、友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めてロータリーにやってくるようになりました。

ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。それは、この地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を超えた素晴らしいことを生み出せる場所です。その一方で、今日のロータリーは、類まれな不朽の価値を提供してくれます。それは、才能、そして世界を変えようという熱意をもつ人たちの世界的なネットワークの一員となれるチャンスです。私たちは、地域社会で行動する力が世界的な影響を生み出し、力を合わせればたいいていことを実現できる能力とリソースを兼ね備えています。

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません。



**インスピレーションになろう**

ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ポール・ハリスが述べたように「ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」です。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。

次週のプログラム

第 2356 回

1 月 26 日

卓話：ロータリー理解・追悼について

担当者 ロータリー情報委員会

例会場 JRホテルクレメント高松